

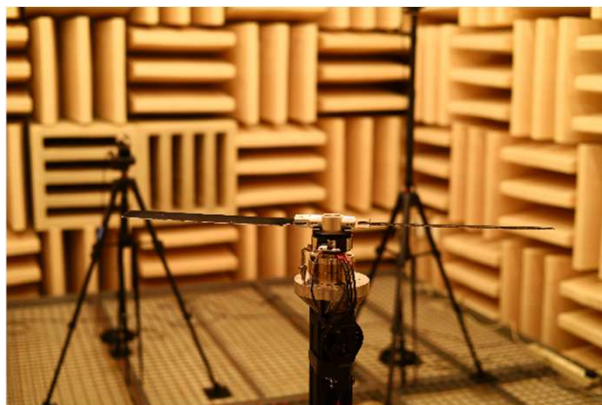
株式会社 ドローン技術研究所

高ペイロードと安定飛行を実現する可変ピッチドローンの開発



福島ロボットテストフィールド風洞棟内にあるドローンアナライザーを利用し、開発したプロペラの性能試験を実施しています。
可変ピッチドローンは高ペイロードを実現するために有効な手段と考えています。

ドローンの静音化も重要な課題の1つと考えています。
開発したプロペラは、無響室を利用して騒音を測定を実施しています。



概要

○福島県双葉郡大熊町に本社を置き、福島ロボットテストフィールドでドローン用のプロペラやモータの開発を行っています。
○現在、物流用として、レベル4 飛行に対応したドローンが求められていますが、型式認証を取得した機体は少なく、認証を取得した機体であっても、安全性を高めるため（冗長性など）に機体の重量が重くなってしまい、ペイロード（荷物の重量）が非常に少ない状態です。
○そこで、飛行状態に応じてプロペラのピッチ角を変化させる可変ピッチ機構によって、常に最適な回転数で、高ペイロードと長時間飛行を両立し、航続距離・時間、耐風性・対候性、高ペイロード等の課題を解決したいと考えています。
福島ロボットテストフィールドでは、風洞棟（ドローンアナライザー）、緩衝ネット付飛行場、屋内試験場、降雨試験場などを利用して、開発したプロペラ、モータ、機体の性能評価を実施しています。

【基本情報】

団体名 株式会社 ドローン技術研究所
事業内容 高ペイロードと安定飛行を実現する可変ピッチドローンの開発
研究室 2号室
サイトURL <https://drone-teck.com/>
連絡先 yoshio.ookawa@drone-teck.com

